



瓊浦高等学校 学校通信 第 168 号

令和8年8月26日発行 電話 095-826-1261

FAX 095-820-5245



8月9日原爆の日

8月9日「原爆の日」に、生徒たちは平和学習として登校しました。

平和公園で行われる祈念式典とは別に、瓊浦高校の校内で慰霊式が行われていることをご存じですか？今年も校門脇の慰霊碑の所で、81回目の「瓊浦高等女学校原爆殉難者慰霊式」が行われました。「瓊女学徒隊」として兵器工場で爆死した、1人の先生と63人の生徒の御霊を敬う慰霊式です。式では理事長先生の慰霊の言葉、参列者全員による献花に続き、全校生徒が心を込めて折った平和の折り鶴が献納されました。



瓊浦高校の生徒たちは、この日にむけて各クラスで千羽鶴を作成しました。登校してからは、「8月9日の記憶」を視聴した後、平和祈念式典の様子をライブ配信で見ました。黙祷のあと、平和推進委員長が平和宣言をして平和学習を終えました。その後、各学年代表の平和推進委員の生徒が、その千羽鶴を爆心地公園に献納しました。



インターハイ直前合宿のために長崎を離れていた男子ハンドボール部員は、愛知県東海市でこの日を迎えました。テレビで平和祈念式典の様子を見た後、マイクロバスを駐車していた空き地に出て、11時2分に長崎の方向を向いて1分間の黙祷を捧げました。サイレンも鳴らない土地での貴重な体験となりました。

男子ハンドボール 全国3位！

全国高校総合体育大会

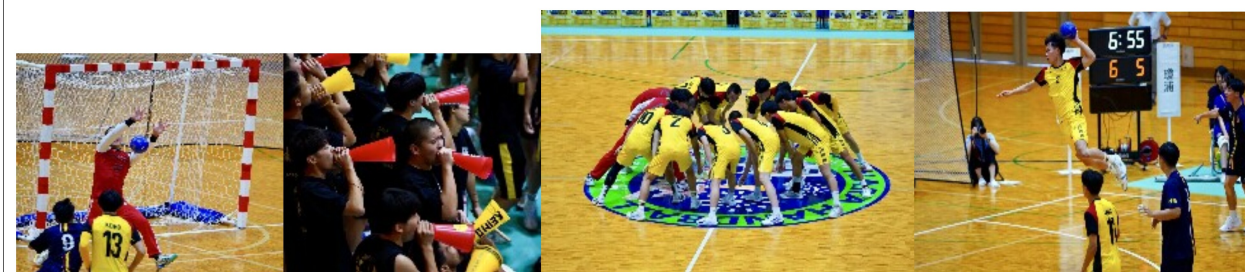
準々決勝 瓊浦 41-33 法政二(神奈川)

準決勝 瓊浦 33-35 興南(沖縄)



奈良県天理市で開催された全国高総体で、男子ハンドボール部が3位になりました。昨年は同大会準々決勝で敗れベスト8。春に行われた全国選抜大会では2年連続となる3位。今度こそ優勝をと頑張ってきましたが、メダルの色を変えることは出来ませんでした。

大会優秀選手に安田君(普3D)、吉田君(普3A)の両名が選出されました。



瓊 浦 の 窓

眼光紙背(がんこうしはい)に徹す

事務長 山口 敦

「眼光紙背(がんこうしはい)に徹す」という言葉があります。今話題のドラマのシーズン1において、ともに問題を解決していくパートナーに対し、飛行機の中で主人公が言うシーンが印象的でした。不勉強な私は、この言葉のことを聞いたことはありましたが、正直よく理解しておらず、これを機に改めて調べ、自分なりに考えてみました。本来「紙の裏まで見通す眼」という意味ですが、見通すのは紙の裏ではなく、文章の奥にある書き手の思いや時代背景、そして言葉にならなかった真意までだと思います。つまり、表面の文字だけではなく、その向こう側にあるものを見る姿勢を表した言葉であると考えています。

私たちは毎日、多くの情報に囲まれています。ニュースは数十秒の動画で流れ、SNSには短い文章が次々と現れます。便利な時代になった反面、見出しだけで内容を知ったつもりになったり、切り取られた一場面だけで人物を判断したりすることも少なくありません。情報の量が増えるほど、1つ1つを深く考える時間は減ってしまうのではないのでしょうか。

小説を読むとき、登場人物の行動だけを追えば物語は理解できます。しかし、なぜその選択をしたのか、その背景にはどのような価値観があるのかを考え始めると、一冊の本はまったく違う表情を見せます。歴史の勉強も同じです。年号や出来事を覚えるだけではなく、「なぜ起きたの?」「何を感じていたの?」と問い続けることで、教科書の文字は生きた物語へと変わっていくでしょう。友人との会話でも同じです。相手の言葉だけでなく、その表情や沈黙に目を向ければ、「本当は困っているのではないか」「励ましてほしいのではないか」と気づくこともあるはずです。相手の心の「紙背」に思いを巡らせることは、思いやりの第一歩でもあると思います。これからは文字の向こう側にある思いを想像しながら読んでみましょう。その積み重ねが、自分の視野を広げ、他者への理解を深め、社会を見る目を育ててくれると思います。

8月は、戦争や平和について考える月です。8月9日の登校日に取り組んだ「平和学習」や「瓊浦高等女学校原爆殉難者81回忌慰霊式」を改めて振り返ってみましょう。そして、言葉の背後にある人生や、未来への願いに思いを馳せてみましょう。そうすれば、知った事実が単なる知識ではなく、自分自身の生き方を考える学びへと変わると 생각합니다。「眼光紙背に徹す」という言葉は、難しい四字熟語ではなく、私たちの学び方や生き方の道しるべになると思います。

全国総合体育大会の成績

*ハンドボール部男子は裏面

【女子ハンドボール部】

3回戦 瓊浦 32-34 岐阜商業
準々決勝進出ならず ベスト16

延長にもつれ込む大接戦でした。悔しさの残る試合でしたが、ベストは尽くせたと思います。下級生にこの悔しさを繋げていこうと思います。

【男子バドミントン部】

団体

3回戦 瓊浦 1-3 ふたば未来(福島)
準々決勝進出ならず ベスト16

団体戦優勝の学校との接戦でした。今後もさらに頑張っていきます。

個人 ダブルス

横田(普3D)・増田(普3D) ベスト8
井川(普2D)・國分(普2D) 4回戦進出ならず

個人 シングルス

村川(普3D) ベスト16
井川 4回戦進出ならず

【男子バスケットボール部】

1回戦 瓊浦 66-74 鳥取城北

昨年度優勝高との戦いでしたが、8点差の惜敗でした。この経験を糧に、次の大会に向けて強化していきます。

チーム	Q1	Q2	Q3	Q4	合計
鳥取城北	22	26	11	15	74
瓊浦高校	14	16	20	16	66

【卓球部】

男子団体 2回戦進出ならず

1回戦 瓊浦 0-3 駒大苫小牧
実力差は大きくなかったものの、どの選手も最後のポイントを取ることができませんでした。

男子個人 シングルス

福島(普1D) 3回戦進出ならず
宮島(普2D) 2回戦進出ならず
前川(普3D) 2回戦進出ならず
悔しい結果となりましたが、気持ちを切り替えて頑張ります。

【柔道部】

女子個人48kg級

小宗(普3D) 2回戦進出ならず



【陸上部】

男子800M 山口(普3D) 決勝進出ならず

【ボクシング部】

ライトウェルター級
山下(普3B) 2回戦進出ならず
バンタム級
江川(機2B) 3回戦進出ならず

【個人参加】

体操 個人総合
吉田(機3A) 予選通過ならず



インターハイが終了しました。これで引退する生徒も多いと思います。これまでの応援ありがとうございました。

その他の結果

【バレーボール部】

男子

第74回壱岐市民スポーツ大会 **優勝**

準決勝 瓊浦 2-0 芦辺クラブ

決勝 瓊浦 2-1 郷ノ浦クラブ

暑さとの戦いの中、初出場で優勝することができました。次の大会に向けて頑張ります。



女子

令和8年度長崎地区1年生大会 **優勝**

準決勝 瓊浦 2-0 純心女子

決勝 瓊浦 2-0 鶴鳴

選手たちはもちろん、2年生や保護者の方の応援のおかげで初優勝することができました。これからもチーム一丸となって頑張ります。



【女子バドミントン部】

令和8年度全日本ジュニア選手権大会県予選会

ダブルス

高見(普2D)・竹内(情2A) ベスト16

坂本(普2D)・黒田(普1A) ベスト16

シングルス

竹内 ベスト8

高見 ベスト16

応援ありがとうございました。

全国総文祭

7月28日(火)から3日間、秋田県湯沢市の湯沢文化会館で開催された「郷土芸能」の和太鼓部門に、本校の「エイサー・和太鼓部」が県代表として出場しました。4位までに入賞することはできませんでしたが、とても良い経験になりました。お時間のあるときに演奏の様子を見ていただけたらと思います。

<https://youtu.be/BZu2UMNZ3ik>

瓊浦高校の演奏のQRコード →



9月の主な行事

- 1日 体育祭特別時間割(～2日)
- 3日 体育祭予行(県立総合体育館)
- 4日 体育祭(県立総合体育館)
- 8日 就職出陣式(6校時)
- 9日 第2回実力考査(1、2年)
若宮保育園運動会リハーサル
(午前中、総体3階)
- 11日 基礎製図検定
- 12日 若宮保育園運動会
(7:30～12:30、総体3階)
- 13日 私学フェスタ(かもめ広場)
- 14日 中学校対象入試説明会
(県立総合体育館)
- 15日 対外模試3年(～16日)
- 17日 塾対象入試説明会(本校)
- 18日 中間試験時間割発表
- 27日 全商情報処理検定
- 28日 中間考査(～30日)